

【 みやざき地域見守り応援隊から報告された事例（令和4年度分） 】

No.	報告月	協定事業者	気付いた事象	市町村名	つないだ機関
265	令和4年 7月	日本郵便株式会社 九州支社 (宮崎中央郵便局)	配達先の方が門の中で倒れており、動けない状態であったため、救急車を呼び、送り出すまで近所の方と共に対応したものの。	宮崎市	消防署 (119番)
264			郵便局間を輸送中、単独事故に遭遇。事故車を安全な場所に停車し、オイルの確認、ケガの有無等確認し、110番したものの。	宮崎市	警察署 (110番)
263		都城ヤクルト販売 株式会社	販売に伺った際、お客様が椅子に座っていらしたので声を掛けるところ反応がなく、体を軽く揺すっても反応がなかったので、近所の方を呼びに行き、救急車を呼びました。 ☞ 様子がおかしいと、近所の方が先に気づかれて椅子に座らせていたとの事。脳梗塞で半身まひが残り、一人暮らしは無理と判断され、県南病院の施設に入所された。	串間市	消防署 (119番)
262			老々介護のご夫婦、介護に疲れたご主人が死にたいなどの発言が多く、気になり毎週お声掛けしていたところ、ご主人の様子（うつのような感じ）が心配になり、市役所に相談。 ☞ 市役所職員の方が度々訪問し、家族とも相談の上、奥様は施設に入所されました。その後の訪問で、感謝の言葉をいただいた。	都城市	都城市役所
261		宮崎ヤクルト販売 株式会社	お客様宅に到着後、家の前の側溝に車が落ちているのを見つけた。お客様が車の中におられ、具合が悪そうにされていたので、すぐに救急車を呼んだ。	木城町	消防署 (119番)
260	令和4年 6月	明治安田生命保険 相互会社 宮崎支社	飲食店の階段から誤って転倒した方に遭遇。仰向けに倒れ動けなくなっていたので、飲食店の方から毛布をお借りし、救急車の到着まで声を掛け続けた。	小林市	小林中央消防署 (119番)
259			目の前で交通事故が発生。自分の車に付けていたドライブレコーダーに映像が映っていたため、その映像を警察に提出した。	宮崎市	警察署
258			夜中に高齢者が一人で歩いているのを発見。警察に連絡し、到着まで高齢者と待機した。	宮崎市	宮崎南警察署
257			バス停に座っている高齢者が体調悪そうにしていた為、声を掛けた。自治体の方に連絡をして、対応を引き継いだ。	宮崎市	宮崎市
256		日本郵便株式会社 九州支社 (宮崎中央郵便局)	社員4名が休憩所で荷物を積み替えて信号待ちしていた所、目の前で高齢女性運転の車が若い女性を撥ねるのを目撃した。1名が救護、1名が救急へ連絡、2名が付近の交通整備等を行った。	宮崎市	消防署 (119番)
255	一般社団法人 宮崎県損害保険 代理業協会	6月3日午後2時過ぎ、公園のトイレ前で座り込んでいる少女に「こんにちは」と挨拶すると、『これから行くところも帰るところもない無い。』と話し出した。年齢を聞くと、18歳と言うので、警察の生活安全課に連絡し、署員が到着するまで一緒に待った。捜索願が出ていたとのことで、無事に保護された。	宮崎市	宮崎北警察署 (110番)	
254	宮崎県医薬品 配置協議会	6月7日 高齢のお客様宅に、弊社を装ったニセの業者が廻って来て、代金を請求。代金を明日支払うと言った為、未遂に終わる。近くの交番に通報し、被害届を提出した。	西都市	警察署交番	
253	令和4年 5月	明治安田生命保険 相互会社 宮崎支社	トライアル前で、歩行者と車の交通事故に遭遇。歩行者は頭を動かさず、救急車を呼び待機。その間、ドライバーについては身内へ連絡し、車と心のケアをした。後日、大事には至らなかったようで、後日、営業所にお礼にいられた。	日向市	消防署 (119番)
252			車を運転中、歩道に倒れている人を発見。声をかけると、意識はあるが動けないとの事で、救急に連絡。自転車に乗っておられたようで、歩行者の邪魔にならないよう移動し、待機した。	宮崎市	消防署 (119番)
251			近所の高齢者から、足腰の不自由について相談を受けた。役場の相談窓口を案内し、とても喜ばれた。	宮崎市	市役所窓口

250		九州電力株式会社 宮崎支店	委託会社作業員は工事施工の為、お客さま宅を訪問。 ① 室内で背を向け横になっているのが網戸越しに見えたことから声をかけたが、全く反応がなかった為、委託会社へ連絡。 ② 委託会社から連絡を受けた九電事業所は、社会福祉協議会へ連絡し、状況を説明。 ③ 社会福祉協議会は、担当者を現地に向かわせることになった為、委託会社作業員は現地離れる。 ④ その後、警察署より「本人は亡くなられていた。」との連絡が入る。	延岡市	延岡市 社会福祉 協議会 ↓ 警察署 (110番)
249	令和4年 5月	都城ヤクルト販売 株式会社	1人暮らし70歳代男性。いつもと様子が違い、元気もなくフラフラしていました。 ⇒ その後、役場の方から連絡があり、今後様子を見ながら訪問していくとの事で、 大変感謝されました。	三股町	三股町役場 福祉課
248		宮崎ヤクルト販売 株式会社	お客様宅訪問したところ、お客様の様子がいつもと違い、会話中に体が左へ傾いていくので、大丈夫ですかと聞くも、ご本人は大丈夫とおっしゃっていた。ご家族がいない為、 このまま何かあってはいけないと思い、センターマネージャーへ連絡。センターマネージャーより包括支援センターへ連絡し、対応を依頼した。 ⇒ 包括支援センターの方が訪問され、様子を確認。足が弱ってきているという事で、 ケアプランの見直しやリハビリを入れる等の改善に繋がったと連絡があった。	宮崎市	宮崎市 木花・青島地区 地域包括支援 センター
247	令和4年 4月	九州電力 株式会社 宮崎支店	最初は波打ち際で遊んでいた子供たちが、次第に沖に入って遊び始めた。見るからに危険であり、岸から声をかけたが聞こえないようで、散歩の方も「危ない」と言われたので、警察へ連絡し対応を依頼しました。子どもたちは警察官が到着する前には海から上がりましたが、その後到着した警察官に指導を受けました。	日向市	警察署 (110番)

【 19事例 】